

AWS Virtual Private Network ソリューションは、オンプレミスネットワーク、リモートオフィス、クライアントデバイス、および AWS グローバルネットワーク間に安全な接続を確立します。AWS VPN は、AWS サイト間 VPN と AWS Client VPN で構成されています。これらを組み合わせることで、ネットワークトラフィックを保護する、高可用性かつ柔軟なマネージドクラウド VPN ソリューションを提供します。

AWS サイト間 VPN は、社内ネットワークと Amazon Virtual Private Cloud の間、または AWS Transit Gateway 間に暗号化したトンネルを作成します。リモートアクセスを管理するために、AWS Client VPN は無料 VPN ソフトウェアクライアントを使用して、ユーザーを AWS またはオンプレミスのリソースに接続します。

AWS Client VPN

AWS Client VPN は、ユーザー需要に合わせて自動的にスケールアップまたはスケールダウンする、フルマネージド型で伸縮自在な VPN サービスです。これはクラウド VPN ソリューションであるため、ハードウェアまたはソフトウェアベースのソリューションをインストールして管理したり、一度にサポートするリモートユーザーの数を見積もったりする必要はありません。

利点

フルマネージド

AWS Client VPN は、デプロイ、キャパシティのプロビジョニング、サービスの更新を自動的に処理し、1 つのコンソールからすべての接続を監視します。

高度な認証

多くの組織では、VPN ソリューションからの Multi-Factor Authentication (MFA) およびフェデレーション認証が必要です。AWS Client VPN は、これらおよびその他の[認証方法](#)をサポートしています。

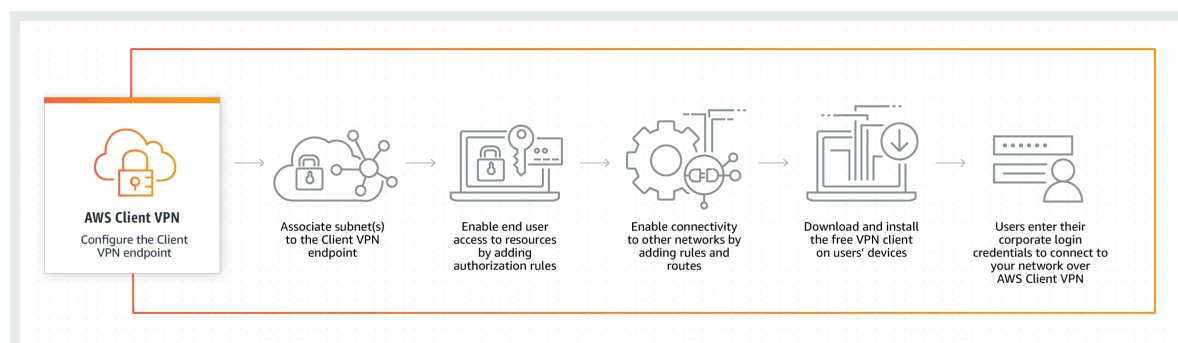
伸縮自在性

従来のオンプレミス VPN サービスは、そのサービスを実行するハードウェアの容量によって制限されます。AWS Client VPN は、ユーザーの需要に基づいて伸縮自在にスケールアップまたはスケールダウンする従量課金制のクラウド VPN サービスです。

リモートアクセス

オンプレミス VPN サービスとは異なり、AWS Client VPN では、ユーザーは単一の VPN 接続を使用して AWS およびオンプレミスネットワークに接続できます。

仕組み



ユースケース

リモートアクセスをすばやく拡張

予期せぬ出来事があると、多くの従業員がリモートで働かなくてはなりません。これによって VPN 接続やトラフィックが急増し、ユーザーへのパフォーマンスや可用性が低くなる可能性があります。AWS Client VPN は伸縮自在で、需要のピーク時に対応するために自動的にスケールアップします。スパイクが通過すると、スケールが縮小されるため、未使用の容量に対する支払いは発生しません。

一時的な従業員向けの VPN へのアクセス権を簡単にデプロイおよび削除する

AWS Client VPN では、特定の AWS およびオンプレミスネットワークへのアクセス権を、新しいユーザーに簡単に与えることができます。アクセスを許可するには、Active Directory グループに新しいユーザーを追加し、そのグループのアクセスルールを設定します。契約が切れたときのアクセス権の取り消しも簡単です。

クラウドやオンプレミスのアプリケーションに簡単にアクセスする

AWS Client VPN では、オンプレミスと AWS 両方のアプリケーションへの安全なアクセスを提供します。クラウド移行中、アプリケーションがオンプレミスの場所からクラウドに移行するとき、これが特に役立ちます。AWS Client VPN では、移行中や移行後にアプリケーションへのアクセス方法を変える必要がありません。